

自治体出資の政策連携団体が海外の水道事業に参画するのは**全国初！**

北九州市が企画段階から携わった

カンボジア王国タクマウ浄水場が竣工しました！

～ 今後10年間、北九州市政策連携団体等が運営していきます ～

- 👉 完成を祝し、**令和 7 年 8 月 14 日に竣工式典がカンボジア王国副首相により挙行**されます。
- 👉 本件は、**建設工事に加えて、その後 10 年間の水道事業運営を行う新しいスキーム**であり、北九州市が外務省に対して要望し続けてきた「都市インフラシステム輸出」が結実したものです。
- 👉 北九州市が企画段階から深く関わり、**政策連携団体である北九州ウォーターサービス(KWS)を含む共同企業体(北九州市海外水ビジネス推進協議会(KOWBA)会員企業 5 社)が受注、施工**してきました。
- 👉 **是非、取材にお越しください。**

1 今回の上水道施設整備の概要

- 【事業名】 タクマウ上水道拡張事業
- 【活用スキーム】 事業・運営権対応型無償（JICA 型）
- 【相手機関】 プノンペン水道公社（PPWSA）
- 【受注者】 (株)クボタ建設【代表】、(株)神鋼環境ソリューション、(株)建設技研インターナショナル、(株)TEC インターナショナル、(株)北九州ウォーターサービス
- 【受注金額】 約 28.8 億円（設計・建設費用のみ）
- 【施工期間】 設計・建設期間（3 年間） 運転維持管理期間（竣工後10年間）
- 【施設規模】 30,000m³/日【責任水量制】（受益人口約 8 万人）

2 竣工式について

- 【日時】 令和 7 年 8 月 14 日(午前 8:00～午前 10:00)
- 【会場】 プノンペン水道公社タクマウ浄水場(カンダール州タクマウ市(プノンペン都隣接))
- 【参加者】 カンボジア王国副首相、工業科学技術革新大臣以下、在カンボジア日本国大使館 特命全権大使など関係者 1,000 名程度
- 【市出席者】 上下水道局広域・海外事業部長 田村、海外事業課長 矢山 ほか

3 位置図（カンボジア王国カンダール州タクマウ市）



4 北九州市の本件への関わり

KWS と連携して技術支援を実施。具体的には、浄水場運転や水質分析などのノウハウを必要に応じて支援。

5 タクマウ市の背景

- ・ タクマウ市はプノンペン都の南側約 11km に隣接するカンダール州の州都。
- ・ PPWSA はプノンペン都内の浄水場から給水を行ってきたが、都内の水需要の急増により水不足が深刻化。
- ・ また、タクマウ市は貧困層が多い地区であり、安価な水道料金の維持が必要。
- ・ タクマウ浄水場の取水点がプノンペン都の下水排水口の下流に計画されたことから、水質悪化リスクに対応するため、PPWSA は日本の水処理技術や運営知見の習得を目的として本事業の実施を要請した。

6 経緯

2017 年 2 月	KWS が本事業を提案
2017 年 6 月	カンボジア政府が要請書を提出
2018 年 12 月	JICA が協力準備調査（F/S）を実施
2020 年 2 月	日本政府が閣議決定
2020 年 11 月	北九州市外郭団体総合調整委員会で承認
2022 年 2 月	JV5 社が落札
2022 年 3 月	カンボジアにて「調印式」、事業着手
2025 年 8 月	竣工式典

7 竣工式のイメージ（カンボジア王国内で行われた他の水道施設の竣工式）



【問合せ先】

（式典、北九州市の関わりについて）

上下水道局 海外事業課

担当：廣渡（ひろわたり）、矢山（ややま）

電話：093-582-3111

（事業内容について）

北九州市海外水ビジネス推進協議会

担当：竹田（たけだ）

電話：093-581-2166